

整理番号 00420

# 安全データシート

## 1. 化学品及び会社情報

製品名（化学名、商品名等） **Ceramic Alumina Adhesive**

アルミナ接着剤

販売者情報	会社	LECO ジャパン合同会社
	住所	〒105-0014 東京都港区芝 2 丁目 13 番 4 号 住友不動産芝ビル 4 号館
製造者情報	担当	SDS 担当者
	電話番号	(03) 6891-5800 FAX 番号 (03) 6891-5801
	会社	LECO Corporation
	住所	3000 Lakeview St. Joseph, Michigan 49085, U.S.A.

## 2. 危険有害性の要約

### GHS 分類

物理化学的有害性	: 分類基準に該当しない
健康に対する有害性	: 眼に対する重篤な損傷性／目刺激性 区分 1 皮膚腐食性／刺激性 区分 1 特定標的臓器毒性（単回ばく露） 区分 3（気道刺激性） 特定標的臓器毒性（反復ばく露） 区分 1（吸入：肺）
環境に対する有害性	: 分類基準に該当しない

### ラベル要素

絵表示：



注意喚起語： 危険

危険有害性情報： 重篤な皮膚の薬傷及び目の損傷。呼吸器への刺激のおそれ。長期または反復ばく露（吸入）による肺の障害

## 注意書き

- 安全対策： この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないこと。ミストや蒸気を吸入しないこと。取扱後はよく手を洗うこと。適切な保護手袋、保護衣、保護ゴーグル、保護面を着用すること。
- 応急措置： 吸入した場合、空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。皮膚や髪に付着した場合、衣類を脱ぎ、水で洗うこと。目に入った場合、数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズをしていて容易に外せる場合は外し、その後も洗浄を続けること。飲み込んだ場合、吐かせようとせず直ちに医師を呼ぶこと。製品の付着した衣類を再利用する場合は洗浄すること。
- 保管： 施錠して保管すること。
- 廃棄： 内容物、容器は国、地方自治体、国際規格に従って廃棄すること。

## 3. 組成、成分情報

化学物質・混合物の区別： 混合物

化学名	酸化アルミニウム	トリス(リン酸二水素) アルミニウム	水
成分及び含有量(wt%) *	50-70	10-25	20-35
官報公示整理番号			
化審法	1-23	1-24	対象外
安衛法	通知対象物質 189	対象外	対象外
PRTR 法	対象外	対象外	対象外
CAS No.	1344-28-1	13530-50-2	7732-18-5
国連番号及び国連分類	該当しない	3264 クラス 8 等級 II	該当しない

## 4. 応急措置

吸入した場合	空気の新鮮な場所に移動させ、必要に応じて酸素吸引や人工呼吸を施す。症状がひどくなる/続く場合は医師に相談する。
皮膚に付着した場合	水、石鹸で洗い流す。刺激が続く場合医療機関に連絡する。
目に入った場合	すぐに多量の水で洗い流し、15分以上続ける。コンタクトレンズを着用して外せるようなら外す。すぐに医療機関に連絡する。
飲み込んだ場合	直ちに医師を呼び、水で口をすすぐ。吐かせようとせず、意識が無い場合は口に何も与えない。
急性症状及び遅発性症状の最も重要な兆候症状	焼けるような痛み、激しい皮膚刺激。深刻な眼刺激を起こす。失明を含む永久的な眼への損傷。
医師に対する特別な注意事項	一般的な処置及び症状に合わせた適切な治療を施す。

## 5. 火災時の措置

消火剤	水スプレー、泡、乾燥粉末、CO <sub>2</sub> 。
使ってはならない消火剤	入手不可
火災時の特有の危険有害性	火災時、健康へ有害なガスが発生するおそれがある。
消火を行う者の保護	自給式呼吸器と全身の保護衣を着用。

## 6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置	関係者以外を退避させる。清掃中は適切な保護衣を着用し、ミストや蒸気を吸引しないこと。損傷した容器やこぼれた製品には保護具無く触れないこと。十分な換気を行うこと。
封じ込め及び浄化の方法及び機材	石灰やソーダ灰で中和し、パーミキュライト・砂・土等の不燃性物質に吸収させ、容器へ集める。こぼれた表面をきれい清掃する。
環境に対する注意事項	排水、水路、地面への流出を防ぐ。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

安全取扱い注意事項	ミストや蒸気を吸引しない。眼、皮膚、衣服への接触を避ける。口にしない。使用時に飲食や喫煙をしない。十分に換気する。適切な保護具を着用する。使用後は手を洗う。産業衛生に気を配る。
安全な保管条件	密閉できる専用の容器に保管し乾燥し換気の良い場所に保管する。火気や引火物から遠ざける。可燃物の近くに保存しない。

## 8. 暴露防止及び保護措置

許容濃度(暴露限界値)

US. OSHA TableZ-1 Limits for Air contaminants (29 CFR 1910.1000)

成分	タイプ	値	形状
酸化アルミニウム (CAS 1344-28-1)	PEL	5 mg/m <sup>3</sup>	吸入性粒子
		15 mg/m <sup>3</sup>	トータルダスト

US. ACGIH Threshold Limit Values

物質	タイプ	値	形状
酸化アルミニウム (CAS 1344-28-1)	TWA	1 mg/m <sup>3</sup>	吸入性粒子
トリス(リン酸二水素)アルミニウム (CAC 13530-50-2)	TWA	1 mg/m <sup>3</sup>	吸入性粒子

## US. NIOSH : Pocket Guide to Chemical Hazards

物質	タイプ	値
トリス(リン酸二水素)アルミニウム (CAC 13530-50-2)	TWA	2 mg/m <sup>3</sup>

生物学的限界値

生物学的暴露限界値は設定されていない。

設備対策

特に密閉空間では十分な換気を行う。眼洗浄設備と緊急用シャワーを備えること

保護具

眼/顔の保護 サイドシールド付き保護メガネまたはゴーグル。

皮膚の保護

手 適切な耐薬品グローブを着用する。

その他 適切な耐薬品保護衣を着用する。

呼吸器の保護 換気が十分でない場合、適した呼吸器を着用する。

熱的危険 必要な場合熱保護衣を着用する。

一般的な衛生事項 飲食物を遠ざける。取扱後、飲食喫煙の前の手洗いなど衛生に気を配る。仕事着、保護具類は不純物の混入を避ける為、定期的に洗濯、清掃する。

## 9. 物理的及び化学的性質

外観

物質の状態 液体  
形状 液体 ペースト  
色 白

臭い なし

臭気限界 入手不可

pH < 2.5

融点・凝固点 入手不可

沸点、初留点と沸騰範囲 入手不可

引火点 入手不可

蒸発率 入手不可

燃焼性(固体、ガス) 入手不可

燃焼または爆発範囲 入手不可

燃焼範囲-下限(%) 入手不可

燃焼範囲-上限(%) 入手不可

爆発下限界(%) 入手不可

爆発上限界(%) 入手不可

蒸気圧	入手不可
蒸気密度	入手不可
相対密度	入手不可
溶解度	可溶
n オクタノール/水分配係数	入手不可
自然発火温度(発火点)	入手不可
分解温度	入手不可
粘度	50000 – 90000 cP
その他の情報	
	密度 2.35 – 2.55 kg/m <sup>3</sup>
	VOC 0 g/l

## 10. 安定性及び反応性

反応性	入手不可
化学的安定度	通常の状態安定
危険有害反応可能性	有害な反応は知られていない
避けるべき条件	混触危険物との接触。他の化学物質との混合
混触危険物質	酸、塩基、還元剤、塩素
有害な分解生成物	リン酸化物 (火災時)

## 11. 有害性情報

起こりうる暴露についての情報	
吸入	呼吸器刺激のおそれ
皮膚	激しい皮膚刺激
眼	深刻な眼の損傷。
飲み込んだ場合	消化管の激しい痛み。飲み込むと危険
物理的、化学的、有害性特性に関連した症状	激しい皮膚の痛みや損傷。深刻な眼の損傷。失明を含む眼への永久的な損傷のおそれ。
毒物学的影響	
急性毒性	飲み込むと有害
皮膚の腐食/刺激	激しい皮膚刺激
重篤な眼の損傷/眼刺激	深刻な眼の損傷
呼吸器または皮膚感作性	
呼吸器感作性	入手不可
皮膚感作性	入手不可
生殖細胞変異原性	入手不可

発がん性	この製品は IARC、ACGHI、NTP、OSHA に発がん性物質として登録されていない。
生殖毒性	入手不可
特定標的臓器毒性（単回暴露）	呼吸器へ刺激のおそれ
特定標的臓器毒性（反復暴露）	長期にわたる又は反復暴露による肺の障害
吸引性呼吸器有害性	入手不可

## 12. 環境影響情報

生態毒性	本製品は低 pH の為、水生生物や環境へ影響を与えることが予期される。
残留性/分解性	知られていない。
生態蓄積性	データなし
土壌中の移動性	データなし
その他の有害影響	この製品による環境への悪影響（例えばオゾン層破壊、光化学オゾン生成可能性、内分泌かく乱、地球温暖化の可能性）は考えられていない。

## 13. 廃棄上の注意

廃棄手順	内容物/容器の廃棄は地域/国/国際的規制に従い行う。
残余廃棄物/未使用製品	地域の規制に従う。空容器には製品が残っている場合がある。当該製品とその容器は安全に廃棄されなければならない。
汚染容器	空容器の再利用/廃棄には認証を受けた廃棄処理場に持ち込まなければならない。

## 14. 輸送上の注意

DOT

UN 番号	UN3264
UN 正式品名	その他腐食性物質(無機物) (液体) (酸性のもの)
分類	
等級	8
副次危険性等級	-
ラベル	8
容器等級	II
使用者への注意	取り扱いの前に本 SDS を読むこと

## IATA

UN 番号	UN3264
UN 正式品名	その他腐食性物質(無機物)(液体)(酸性のもの)
分類	
等級	8
副次危険性等級	-
容器等級	II
ERG コード	8L
使用者への注意	取り扱いの前に本 SDS を読むこと

## IMDG

UN 番号	UN3264
UN 正式品名	その他腐食性物質(無機物)(液体)(酸性のもの)
分類	
等級	8
副次危険性等級	-
容器等級	II
使用者への注意	取り扱いの前に本 SDS を読むこと

## DOT



## IATA;IMDG



## 15. 適用法令

労働安全衛生法

施行令第 18 条の 2 別表第 9 (名称等を表示し、又は通知すべき危険物及び有害物) 189

## 16. その他の情報

参考文献            本製品の英文 SDS(121715)            : LECO Corporation  
                         JIS Z7253 GHS に基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法・ラベル、  
                         作業場内の表示および安全データシート  
                         化学便覧                                    : 丸善  
                         職場のあんぜんサイト                : 厚生労働省  
                         NITE 化学物質総合情報提供システム    : 独) 製品評価技術基盤機構

作成 : 平成 24 年 3 月 6 日

改訂 : 平成 28 年 11 月 10 日

\* 記載内容は、現時点で入手できた資料、情報、データ等に基づいて作成しておりますが、必ずしも万全なものではなく、含有量、物理化学的性質等の数値は保証値ではありません。製品の取扱いには十分に注意してください。

尚、新たな情報を入手した場合は、追加又は訂正することがあります。